

VMware vSphere: What's New (VMware vSphere : 新機能)

コースについて

この3日間の実習コースでは、VMware vCenter Server® 7.0 と VMware ESXi™ 7.0 の新機能と機能強化について説明します。実践的なユースケースの展開シナリオ、演習、講義により、VMware vSphere® 7 を効果的に実装および構成するために必要なスキルを習得できます。

このコースは、既存の vSphere 環境に vSphere 7 を導入することをお考えのお客様におすすめします。

コースの目標

このコースを修了すると、次のことができるようになります。

- vSphere 6.7 Update の各リリースおよび vSphere 7 の主な機能と機能強化の重要性について理解する
- Windows 用 vCenter Server システムを VMware vCenter® Server Appliance™ 7.0 に移行する
- vCenter Server インスタンスを vSphere 7 にアップグレードする
- vSphere 7 での vCenter Server、VMware ESXi™、ストレージ、ネットワーク、仮想マシン、セキュリティの機能強化について理解する
- コンテンツ ライブラリ内のテンプレートをアップデートする
- ID フェデレーションを使用して、外部 ID ソースを使用するように vCenter Server を構成する
- VMware vSphere® Client™ を使用して証明書を管理する
- VMware vSphere® Trust Authority™ を使用して、暗号化された仮想マシンのインフラストラクチャを保護する
- VMware vSphere® Lifecycle Manager™ を使用して、vSphere の展開とアップデートを管理する
- 暗号化された仮想マシンでのクローン作成およびマイグレーション操作を理解する
- スケーラブル シェアの目的と vSphere DRS の機能強化を理解する
- vCenter Server の IP アドレスまたは FQDN の変更方法を理解する
- ESXi 7.0 でのハードウェア デバイスの新しいサポートを理解する
- 仮想マシン互換性バージョン 17 で利用可能な機能強化を理解する
- 仮想マシン互換性バージョン 18 で利用可能な機能強化を理解する
- モダン データセンターでのコンテナと Kubernetes の重要性を理解する

対象者

システム アーキテクト、システム管理者、IT 管理者、VMware のパートナー、および vSphere アーキテクチャの実装と管理の担当者

前提条件

このコースは、次のいずれかのコースを修了していること、または ESXi および vCenter Server に関する同等の知識および管理経験があることを前提としています。

- VMware vSphere: Install, Configure, Manage (VMware vSphere : インストール、構成、管理)
- VMware vSphere: Optimize and Scale (VMware vSphere : リソース管理とパフォーマンス)
- VMware vSphere: Fast Track (VMware vSphere : 短期集中コース)
- VMware vSphere: Troubleshooting (VMware vSphere : トラブルシューティング)

このコースの内容は、コースに登録するにあたり、特に支援を必要とせずに次の作業を実行できることを前提としています。

- ESXi の導入と構成
- vCenter Server をインストールする
- データセンターやフォルダなど、vCenter Server オブジェクトを作成する
- vCenter Server のロールと権限を作成および管理する
- 標準スイッチを作成および変更する
- 分散スイッチを作成および変更する
- ESXi ホストを NAS、iSCSI、またはファイバー チャネル ストレージに接続する
- vSphere® VMFS データストアを作成する
- コンテンツ ライブラリ テンプレートを使用して仮想マシンを作成する
- 仮想マシンのハードウェアを変更する
- VMware vSphere® vMotion® および VMware vSphere® Storage vMotion® を使用して仮想マシンを移行する
- VMware vSphere® DRS (Distributed Resource Scheduler™) クラスタを構成および管理する
- VMware vSphere® High Availability クラスタを構成および管理する
- VMware vSphere® Update Manager™ を使用して、ESXi ホストと仮想マシンへのパッチの適用とアップグレードを実行する

これらの作業を 1 人で実行できない場合は、本コースを受講する前に「VMware vSphere : Install, Configure, Manage [V7] (VMware vSphere : インストール、構成、管理 [V7])」コースの受講を推奨します。

認定資格

有効な VCP-DCV 2019 をお持ちであれば、このコースを受講すると認定試験を受験しなくても VCP-DCV 2020 を取得できます。

受講方法

- 教室開催
- ライブ オンライン
- [オンサイト トレーニング](#)
- [オンデマンド](#)

使用製品

- VMware ESXi 7.0
- VMware vCenter Server 7.0

コースのモジュール

1 コースについて

- 概要およびコースの流れ
- コースの目標

2 インストールとアップグレード

- 新しい vCenter Server Appliance 展開モデル
- vCenter Server Appliance インスタンスを vCenter Server Appliance 7.0 にアップグレードする
- Windows ベースの vCenter Server インスタンスを vCenter Server Appliance 7.0 に移行する
- vCenter Server Appliance の機能強化を理解する
- ESXi ホストのバージョン 7.0 へのアップグレード

3 管理における機能強化

- vCenter Server プロファイルの作成および適用方法を理解する
- vCenter Server Appliance のスケーリングとパフォーマンスの改善事項を理解する
- 動的 DNS に対するサポート
- vCenter Server の IP アドレスまたは FQDN の変更方法
- vCenter Server のファイルベースのバックアップに対して行われた機能強化を理解する
- vSphere Client デベロッパー センターで提供されているツールの機能強化を理解する
- プリフィックススペースの MAC アドレスの割り当てを理解する
- vSphere Client で VMware NSX-T™ の論理スイッチとそのプロパティを特定する
- 分散仮想ポートグループを使用して NSX-T Data Center の論理スイッチに接続する
- vSphere Bitfusion を使用して人工知能や機械学習のワークロードをサポートする
- コンテンツ ライブラリ内の仮想マシン テンプレートのバージョン管理と管理を理解する
- コンテンツ ライブラリの仮想マシン テンプレートのインプレース アップデート
- ID フェデレーションとそのユースケース
- ID フェデレーションの構成
- vSphere Client を使用した証明書の管理
- VMware Skyline™ のメリットや機能を理解する

4 ESXi の機能強化

- ESXi セキュリティに対して行われた機能強化を理解する
- ESXi 7.0 でのハードウェア サポートのアップデートを理解する
- vSphere 7 での AMD SEV-ES のサポートについて理解する
- ESXi 7.0 システム ストレージパーティションでのレイアウト変更を理解する

- vSphere 7 における ESXi の時間管理オプションに対する機能拡張を理解する
- vSphere 7 における vSphere vMotion の機能拡張について理解する

5 仮想マシンにおける機能強化

- ESXi 7.0 の仮想マシン互換性レベルの特性について理解する。
- vSphere 7 で提供される新しい仮想デバイスのサポートについて理解する。
- ゲストのカスタマイズに対する機能強化について理解する。
- 仮想マシンと接続デバイスを移行する。

6 ストレージの機能強化

- NVMe サポートの拡大
- VMware Pluggable Storage Architecture の機能強化
- 高パフォーマンス プラグインの用途
- vSphere 7 での iSER のサポートについて理解する
- vSphere 7 で追加された VMware vSAN™ の機能強化について理解する

7 セキュリティの機能強化

- クローニング、移行、暗号化処理の機能強化
- vSphere 7 の仮想マシン暗号化アーキテクチャの機能強化について理解する
- 仮想マシンの新しい暗号化イベントとアラームについて理解する
- VMware vSphere® Trust Authority™ のメリットとユースケースを理解する
- vSphere Trust Authority の一般的なアーキテクチャについて理解する
- vSphere Trust Authority を構成する

8 クラスタの機能強化

- vSphere のクラスタのクイックスタート ワークフローを使用してクラスタを構成する方法を理解する
- vSphere DRS の機能強化を確認する
- vSphere ESX Agent Manager の機能強化を確認する
- スケーラブル シェアについて理解する
- VMware vSphere® DirectPath I/O™ を構成する

9 vSphere のライフサイクル管理

- vCenter Server Update Planner の機能を確認する
- vCenter Server をアップグレードする前に、事前チェック レポートと互換性レポートを作成する
- vSphere Lifecycle Manager について理解する
- vSphere Lifecycle Manager と vSphere Update Manager を比較する
- ESXi イメージの構成要素について理解する
- vSphere Lifecycle Manager と NSX-T Data Center の統合について理解する
- vSphere Lifecycle Manager を使用してクラスターイメージを定義し、ESXi ホストをアップデートする

10 VMware vSphere® with Tanzu の概要

- コンテナと仮想マシンの違いを理解する
- コンテナ システムの構成を確認する
- 基本的な Docker ワークフローの手順を理解する
- Kubernetes の重要性について理解する
- Kubernetes の基本的なアーキテクチャについて理解する
- Kubernetes の基本的なワークフローを確認する
- vSphere with Tanzu の機能やメリットを理解する
- Tanzu Kubernetes Grid Service について理解する

お問い合わせ

このコースに関するご質問や登録方法については、japan-education@vmware.com までお問い合わせください。



ヴァイエムウェア株式会社 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5 浜松町スクエア 13F www.vmware.com/jp

© 2020 VMware, Inc. All rights reserved. 本製品またはワークショップ資料は、米国および国際的著作権法および知的財産法によって保護されています。VMware 製品は、<https://www.vmware.com/jp/download/patents.html> のリストに表示されている 1 件または複数の特許対象です。VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

VMware は、一般的に認められている業界基準と慣例を使用して妥当な方法で、ここで記載されているワークショップ サービスを提供することを保証します。上記明示保証は、VMware が提供するサービスおよび成果物、ならびにそれらのサービスおよび成果物から得られる結果に関する、明示、黙示、法定、その他のあらゆる保証（商品性に対する黙示保証および特定目的に対する適合性の黙示保証を含みます）に代わるものです。VMware は、お客様に対して特定または参照した、いかなる第三者のサービスまたは製品に対しても責任を負いません。本ワークショップにおいて提供される資料（以下「ワークショップ資料」といいます）の著作権は VMware に帰属します。VMware は、お客様が許諾を受けた VMware 製品についての社内での理解、利用、運用を促進する目的に限り本ワークショップのお客様にワークショップ資料の使用および合理的な範囲でコピーを作成することを許諾します。前述の明示された場合を除き、本ワークショップの条件の下で許諾された知的財産権およびその他のいかなる許諾された権利を他者に譲渡することを禁止します。米国内のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware, Inc. になります。米国外のお客様の場合、サービスに関する VMware の契約当事者は、VMware International Limited になります。